

ダイバーシティ就労研究フォーラム
当面のスケジュール（案）

2018年10月4日

- 11月に、ダイバーシティ・プロジェクトのキックオフ・マスコミ宣言。
- キックオフ宣言直後に、全体会議の開催。
- 企画委員会で、「働きづらさをテーマにした新たなダイバーシティ就労支援制度」の基本構想に向けたヒアリング
 - 第1回 10月4日（木） フリートーキング
 - 第2回 11月13日（火）18:00～20:00以降、2019年夏まで、構想案提示者からのヒアリング
- 経済・財政・社会保障収支・労働需給バランス部会、海外状況整理部会も並行して開催。
 - ・バランス部会
 - いろいろな選択肢があることを前提として、適切な推計方法は何かの検討。
 - ・海外状況部会
 - 主要国の、障害者、生活困窮者、その他の疎外を受けている者に対する就業対策その他の社会的包摂施策（ソーシャル・インクルージョン）をまとめる。
- 以下の各態様（案）の働きづらさを抱える者に対する就労支援策を検討するため、2019年度以降、分科会で本格的に検討。
 - ・「障害・病気」（精神障害者、がん患者、難病患者、HIV、高次脳機能障害、若年認知症、依存症等）
 - ・「引きこもり、フリーター、ニート」（若年無業、中高年ニートを含む）
 - ・「65歳以上の高齢者」（定年退職者、高齢無業者等）
 - ・「その他」（刑余者、社会的養護施設退所者、LGBT、ホームレス、ネットカフェ難民等）
- 各部会の検討内容については、適宜企画委員会に報告し、意見を求める。